

教育学部 学校教員養成課程

小学校教諭免許状の教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設専門科目				
	科目名	一種		二種	
		単位数		単位数	
		必修	選択	必修	選択
教科に関する専門的事項	小学校国語（書写を含む。）		2		2
	小学校社会		2		2
	小学校算数		2		2
	小学校理科		2		2
	小学校生活科		1		1
	小学校音楽		1		1
	小学校図画工作		1		1
	小学校家庭		1		1
	小学校体育		1		1
	小学校英語		2		2
			10		4
各教科教材の指導法の活用を含む。情報機器及び	小学校国語科教育法	2			2
	小学校社会科教育法	2			2
	小学校算数科教育法	2			2
	小学校理科教育法	2			2
	小学校生活科教育法	2			2
	小学校音楽科教育法	2		2	2
	小学校図画工作科教育法	2		2	4
	小学校体育科教育法	2		2	2
	小学校家庭科教育法	2			2
	小学校英語科教育法	2			2
				8	
合計		20	10		16
		30		16	

※ この一覧は教育学部生が在学中に副専攻で教員免許状を取得する場合の科目一覧になります。必修科目などは教育学部の方針で定めている場合があるので、卒業後に科目等履修生として不足する単位を取得する場合には履修方法が異なります。

教育学部 学校教員養成課程

小学校教諭一種免許状の教育の基礎的理解等に関する科目

免許法施行規則に定める 専門科目区分等			左記に対応する開設専門科目				備考			
科目区分	各科目に含める必要事項	一種	二種	科目名	一種 単位数			二種 単位数		
					必修	選択		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	6	教育基礎論	1	1 2	1			
	現代教育思想 学校教育と市民									
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）			1	2 2	1				
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			1	1 1 1 1	1	2			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			2	2 2	2				
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			2		2				
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			1	1 1	1					
道徳、総合的な学習の時間の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	6	道徳教育の理論と方法	2		2			
	総合的な学習の時間の指導法			1		1				
	特別活動の指導法			1		1				
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）			1	2 2 2 1 1 2 2	1				
	生徒指導の理論及び方法 ※は、教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法の内容を含む ※は、進路指導及びキャリア教育の理論及び方法の内容を含む			2	2 1 1 1 2 2 1 1 2 2	2	2			
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法				1 1 1 2 1 2					
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			1	1	1				
	教育実習			5	5	教育実習事前・事後指導（小学校）	1		1	
	教育実践演習			2	2	教育実習（小学校）	4		4	
						教職実践演習	2		2	

(注1) 幼稚園教諭免許状のために修得した教育実習及び事前・事後指導(幼稚園)5単位をもって、小学校の教育実習及び事前・事後指導(小学校)5単位に代えることができます。

(注2) 中学校教諭免許状のために修得した教育実習及び事前・事後指導(中学校)5単位をもって、小学校教諭免許状取得にさいしては、3単位(事前・事後指導の1単位含む)まで充てることができます。この場合、教育実習(小学校)2単位を修得し充足することにより、教育実習及び事前・事後指導(小学校)5単位を修得したことになります。なお、残りの教育実習(中学校)2単位は、小学校教諭免許状の取得のためには一切充ててはできません。

※ この一覧は教育学部生が在学中に副専攻で教員免許状を取得する場合の科目一覧になります。必修科目などは教育学部の方針で定めている場合がありますので、卒業後に科目等履修生として不足する単位を取得する場合には履修方法が異なります。